

1 防災について伺う

- (1) 磐田市の防災対策の中に防潮堤整備の早期実現を県に要望とあるが、要望の内容を伺う。
- (2) 浜松市沿岸の防潮堤の試験施工区が公開され、掛川市は海岸防災林の強化、掛川版「万里の長城」整備に向け、本年度から試験施工を開始する方針を固めた。磐田版は考えているのか伺う。
- (3) 近隣の市が防潮堤を県の第4次地震被害想定で最大のレベル2に対応する高さに行っている。磐田市も津波高1.2mに対応して整備していく考えなのか伺う。
- (4) 南部地区の自治会の中には、高台(命山)に対する強い要望を持っているところもあるが、行政として一緒になって検討していく考えがあるのか伺う。
- (5) 150号バイパス(福田地区)を土積みにし、多重防御対策として県に要望していく考えはあるか伺う。
- (6) 福田地区では、150号バイパスを防潮堤も兼ねた道路にしてほしいとの強い要望があるが、市として県に要望していく考えはあるか伺う。
- (7) 磐田市聖苑について伺う。

聖苑施設については、南海トラフ地震発生被害想定では、津波による水深が1.1mとなり、火葬は不可能、斎場と待合棟も使用できないと予想されるため、静岡県広域火葬計画に基づいて、他市との火葬の協力体制を講じている。そして、真摯な姿勢で検討していくという回答でした。検討結果をお聞かせ下さい。

市として災害時、斎場と待合棟が使用できる対策を考えているのか伺う。

津波被害の無いところに移転するか、高台公園として整備すれば、南海トラフ巨大地震に対応できると思うが考えを伺う。